

武者語りを徹底的に行い塾生の自覚を促そう

- 冬期講習会では「理解」の他に、
「定着のための三大練習」と、同じ「過去問」を3回以上練習で得点力向上を -

開倫塾
塾長 林 明夫

いよいよ冬期講習に突入です。

1. 開倫塾では、冬期講習会の初日と最終日に「武者語り」を「1時間行うこと」が義務事項となっています。また、講習会中は「授業ごとに3分間以上の武者語り」をすることが義務事項となっています。塾生の目を輝かせるような武者語りをし、本人の「自覚を促す」ことが武者語りの目的です。学習者である塾生「本人の自覚を促すこと」が「教育の成果」の飛躍的向上に直結しますので、徹底的に行ってください。「感想」や「決意表明」を書かせることも有効です。思いついたことはどんどん行って下さい。単に解説しているだけの授業では、学力の向上はありません。
2. 冬期講習会のテキストやプリント類はすべて授業前に完全に頭に入れてから、レッスン・プランを授業ごとに「ノート」に書き、それから授業に臨むことは、平常の授業と同じです。レッスン・プランを作成し、「授業の設計」をすませてから毎回の授業に臨むことは、開倫塾全講師の義務事項です。必ずお守り下さい。
3. 説明はすべての塾生がよくわかるようにわかりやすく行うことは当然です。よくわからない塾生には、作業時間中を活用して、丁寧・親切にわかりやすく説明してあげて下さい。わからないまま帰宅させないことも大事です。このように、「理解」はどのようにさせたらよいのかを「レッスン・プラン」の作成時に十分考えて下さい。十分「理解」できなかった塾生には、授業中に、また、授業後にフォローして「理解」できないまま帰宅させることのないようにして初めて、プロの塾講師と言えます。
4. 「理解」させただけでは、学力は身につけません。「理解」した内容を「定着のための三大練習」つまり「音読練習」、「書き取り練習」、「計算・問題練習」を徹底的に行うことで初めて身につきます。この「三大練習」を家でやるようにと言ってもやる塾生はゼロと考え、冬期講習の授業中にそのやり方を確実に身につけさせて下さい。

例 うんなるほど十分に「理解」できましたか。(O.K.なら)それではこれから、「理解」できた内容を100%確実に身につけるために「定着のための三大練習」を行います。

まず最初は「音読練習」です。今日勉強し、うんなるほど十分に「理解」したことを大きな声を出して3分間何回も、何十回も読んでみましょう。ではスタート。読み方

がわからない人は、先生がまわっていきますから聞いて下さいね。
よく読めるようになりましたか。

それでは、「書き取り練習」を始めます。音読練習でよく読めるようになった内容を何も見ずに楷書で正確に書いてみましょう。書けるようになるまで書いてみましょうね。書き順にも注意して下さい。英語はブロック体でも筆記体でも O.K.です。他の人が見ているように、きれいに書けるねと言われるように、きれいに書くことも大切です。では「書き取り練習」はじめ！

一度授業中にやった「計算」や「問題」でよく「理解」できているものをもう 1 ~ 2 回、できれば 4 ~ 6 回やりましょう。ノートにやりましょう。問題を見た瞬間に正解が条件反射で出る、正確に書けるまでにするのがこの練習です。

受験生には過去問を最低 3 年分、できれば 4 ~ 6 年分必ずやらせて下さい。同じ問題を最低でも 2 ~ 3 回、できれば 4 ~ 6 回やるのが「応用力」をつけるコツです。目の前でやらせて下さい。(授業後でも O.K.です。)

- 5 . (1)このように「学習の 3 段階理論」を確実に定着させることで「学び方を学ぶ」スキルを身につけさせると同時に、読書をするよう指導して下さい。学力の高い低いは読書量で決まることも必ず伝えて下さい。新聞は必ず毎日読ませて下さい。家で新聞をとっていない人のために、昨日の新聞でよいですから、先生方や事務の方がとっている新聞を毎日校舎に持ってきて塾生に読ませてあげて下さい。家でも新聞をとって小学生は 20 分、中学生は 40 分、高校生は 60 分新聞を読んで考えるように、塾生だけでなく保護者にもお伝え下さい。

先生方が持参した新聞は持参した方が必ず家に持って帰り、校舎には絶対に放置しないで下さい。

- (2)開倫塾では、塾生が行きたい学校を一流校と定義しています。塾生を一人残らず「一流校」に合格させて初めて開倫塾の使命を果たしたと言えます。1 月初めからスタートする入試に向け、できることはすべてやってあげましょう。

また、開倫塾の教育の内容は、学校教育を補うことと考えます。「学び方を学ぶ」スキル、「読書による思慮深さ」、「新聞を読んで自分の力で考える批判的思考能力」を身につけることは、学力向上に欠かせません。学校だけではそのような教育が不十分なら、開倫塾で徹底的に補わさせて頂きましょう。補うことに遠慮は要りません。学校教育を徹底的に補うことをもって、我々の社会的使命といたしましょうね。

よろしく願いいたします。メリー・クリスマス！

感謝